

# 学校図書館の整備充実に関する調査協力者会議 島根県の学校図書館充実に係る取組

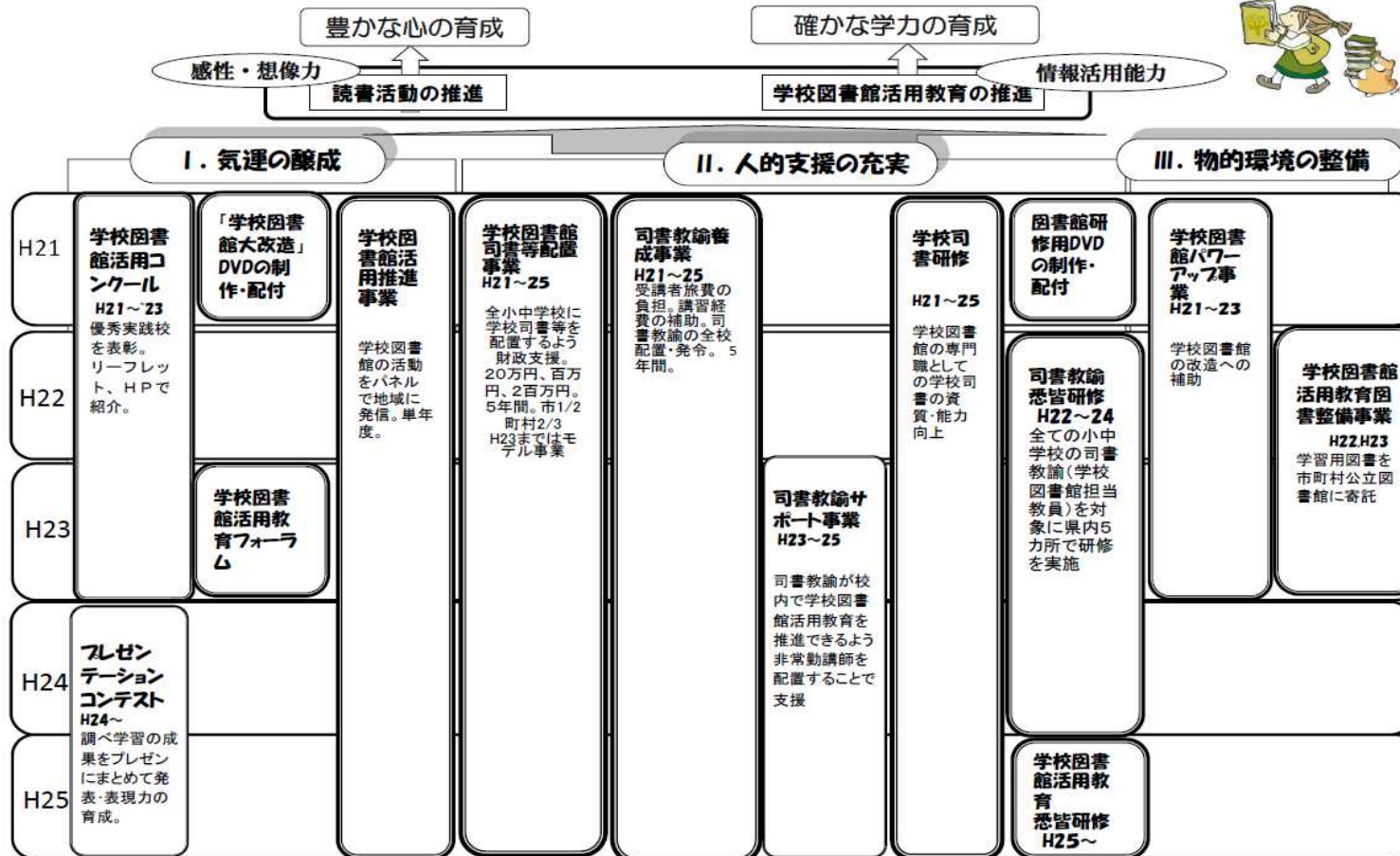
島根県教育庁教育指導課



# 第1期子ども読書活動推進事業(H21~H25)の概要

島根県教育庁義務教育課

## 子ども読書活動推進事業 ~「子ども読書県しまね」をめざして~



## 第1期子ども読書活動推進事業（H21～H25）

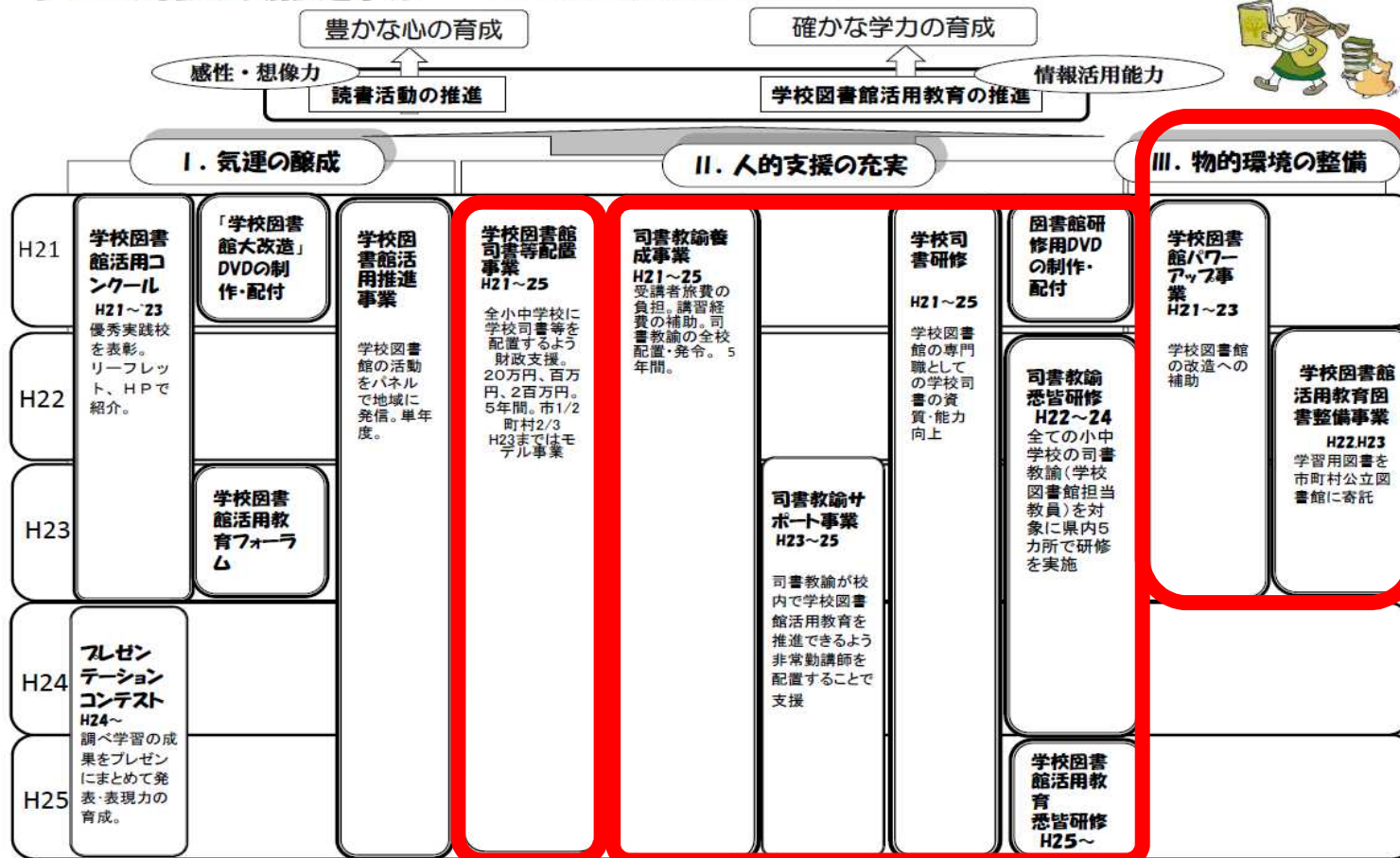
### 3つの基本コンセプト

- 「**人のいる学校図書館**」にする。  
⇒学校司書等配置事業・学校司書研修
- 図書館活用の中心となる司書教諭を育成する  
⇒司書教諭養成事業・司書教諭研修
- 子供たちにとって、使いやすく、魅力的な図書館に作り変える。  
⇒学校図書館パワーアップ事業

# 第1期子ども読書活動推進事業(H21～H25)

島根県教育庁義務教育課

## 子ども読書活動推進事業 ～「子ども読書県しまね」をめざして～



# 第1期子ども読書活動推進事業(H21~H25)

## 「人のいる図書館」の実現 学校司書等配置事業

(市1/2, 町村2/3 ※ボランティアは10/10補助)

区分	1日時間	週日数	年週数	
ボランティア	1時間	5日	35週	20万
学校司書A	5時間	5日	35週	100万
学校司書B	6時間	5日	52週	200万

県内小中学校 学校司書等配置区分

# 第1期子ども読書活動推進事業（H21～H25）

## 「人のいる図書館」の実現

・H25年度に、県内小中学校、県立高等学校・特別支援学校すべてに学校司書等の配置（100%）が実現

	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度
有償 ボランティア	96校	196校	165校	152校	150校	149校
学校司書		142校	171校	173校	173校	164校
配置割合	27%	98%	99%	99%	99%	100%

県内小中学校 学校司書等配置状況

## 第1期子ども読書活動推進事業（H21～H25）

### 学校司書の資質向上（第2期でも継続）

#### ○県立図書館による学校司書等の研修

- ・県内2会場×4回
- ・隠岐特別会場×1回 }（H26年度683人参加）
- ・高等学校司書対象×1回（H27新設）
- ・ボランティア研修 要望があった市町村のみ

#### ○各市町村での研修

# 第1期子ども読書活動推進事業（H21～H25）

## 司書教諭の養成

## 免許講習経費・旅費の補助

12学級以下の学校の司書教諭発令率

	平成22年度	平成26年度
小学校	49.5%	73.1%
中学校	46.2%	68.4%

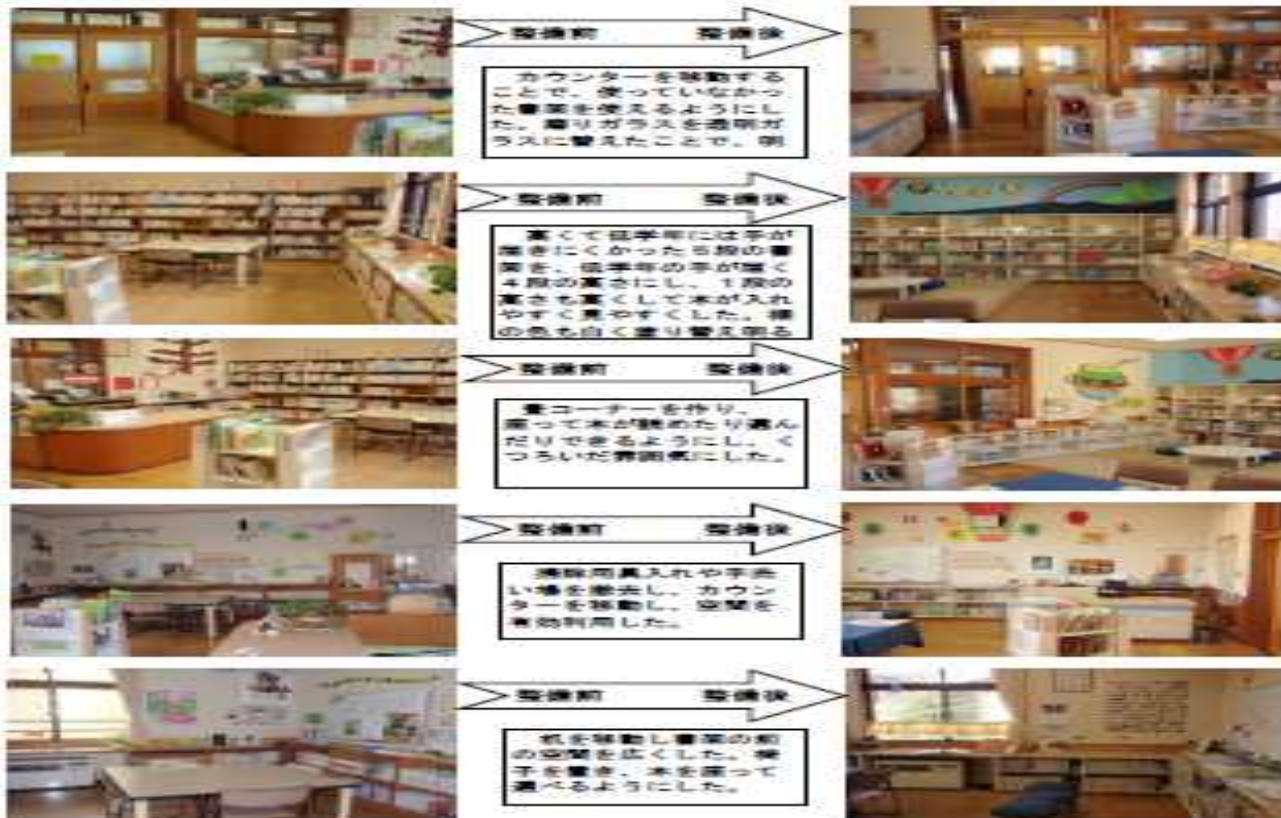
司書教諭の研修 司書教諭サポート事業 DVD作成



# 第1期子ども読書活動推進事業(H21~H25)

使いやすく、魅力的な図書館に。

整備前と整備後の図書館の様子① (第1宝島:夢の宝島)



## 第1期子ども読書活動推進事業(H21~H25)の成果

### 「人のいる図書館」の実現

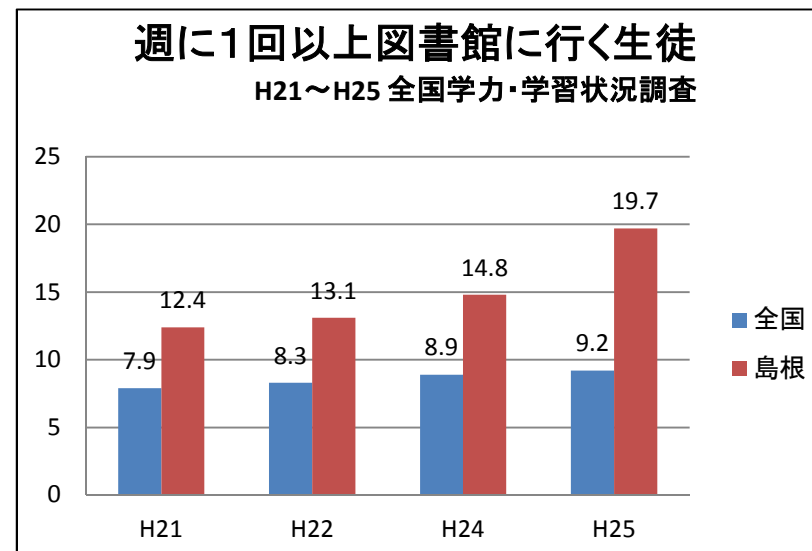
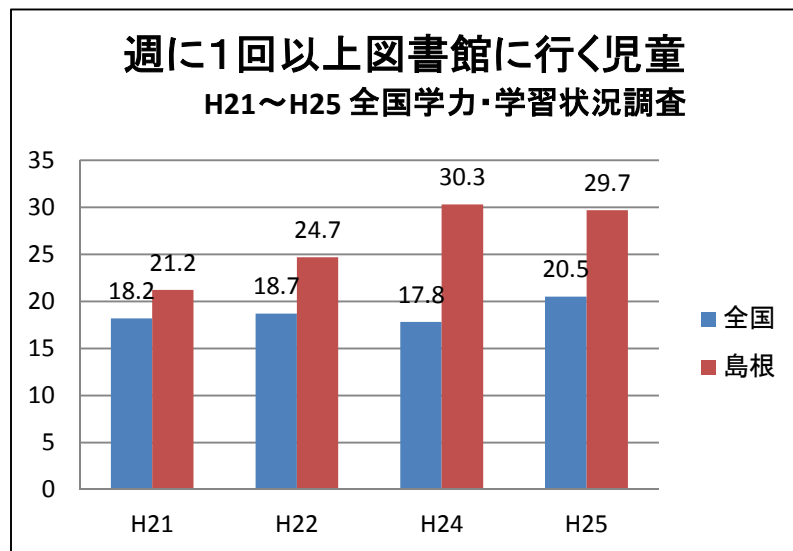
学校図書館が整備され、多くの図書館が児童生徒にとって居心地のよい場所になっている。

回 答	小学校	中学校
図書の配置は原則としてNDCに準じている	98.6%	99.0%
見出し版や分類表示など適切な表示がある	98.6%	100.0%
児童生徒にとって居心地のよい図書館である	90.0%	89.8%

「平成25年度子ども読書活動推進事業についての学校アンケート」 H26.3

# 第1期子ども読書活動推進事業(H21～H25)の成果

「人のいる図書館」の実現によって  
週に1回以上、図書館に行く児童生徒の割合が、全国  
平均に比べて高い。



## 第1期子ども読書活動推進事業(H21~H25)の成果

### 「人のいる図書館の実現」によって

特に小学校では様々な読書活動が工夫され、実践する学校が増えた。

取り組んだ読書活動	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
読書郵便	42.7%	50.0%	46.4%	45.2%
読書貯金	36.4%	47.4%	42.0%	38.1%
読書ビンゴ	25.1%	31.6%	39.7%	49.5%
味見読書	11.3%	20.2%	20.1%	29.0%

「平成25年度子ども読書活動推進事業についての学校アンケート」 H26.3

## 県立学校図書館教育推進事業(H23～)など

○12学級未満の県立高等学校及び特別支援学校にも学校司書(嘱託)を配置

○司書教諭の養成

○学校司書の研修

- ・研修旅費の補助
- ・フォローアップ



# 社会教育での取組

子ども読書活動総合推進事業(H26～)

子ども読書しまね  
乳幼児への読書普及事業

【読みメン】よみめんとは-----  
子どもに読み聞かせをする親世代のこと

## 読みメンになろう!!

**おとうさんから お子さんへ**  
子どもたちはお父さんの声が大好き。  
家族みんなで読み聞かせをして  
子育てに積極的に参加しよう!

**おじいちゃんから お孫さん、地域の子供たちへ**  
おじいちゃんの聲で子どもたちが笑顔に  
そして子どもたちの笑顔はみんなを  
元気にしてくれます  
読み聞かせで地域を楽しもう!

乳幼児期からの絵本の読み聞かせは...

- ◎親も子どもも楽しい!!
- ◎子どもの心を育て、親子の絆を深めます!!
- ◎子どもの言葉や想像力を育てます!!

読み聞かせって  
イイネ!

作品募集

キラキラしまね

## 笑顔で読み聞かせ フォトコンテスト

読み聞かせしてもらっている子どもの写真を募集します。  
絵本の楽しさ、読み聞かせの楽しさが伝わる1枚をご応募ください。

募集期間 平成27年6月1日～10月31日

募集部門 ●一般部門 ●読みメン部門

応募方法 しまね電子申請サービスの専用フォームにて受け付けます。  
右記2次元コードを読み込むか、下記URLからアクセスし、  
必要事項を入力し応募してください。  
[http://s-kantan.com/pref-shimane-u/offer/offerList\\_detailAct](http://s-kantan.com/pref-shimane-u/offer/offerList_detailAct)  
※印刷等では応募できません。詳しくは裏面をご覧ください。

お問い合わせ 島根県立図書館子ども読書支援係  
TEL(0852)22-6077 FAX(0852)22-5728  
島根県立図書館 | 検索

主催 島根県立図書館

子ども読書しまね

- ・島根県子ども読書活動推進会議
- ・しまね子ども読書フェスティバル

## 第2期子ども読書活動推進事業（H26～H30）

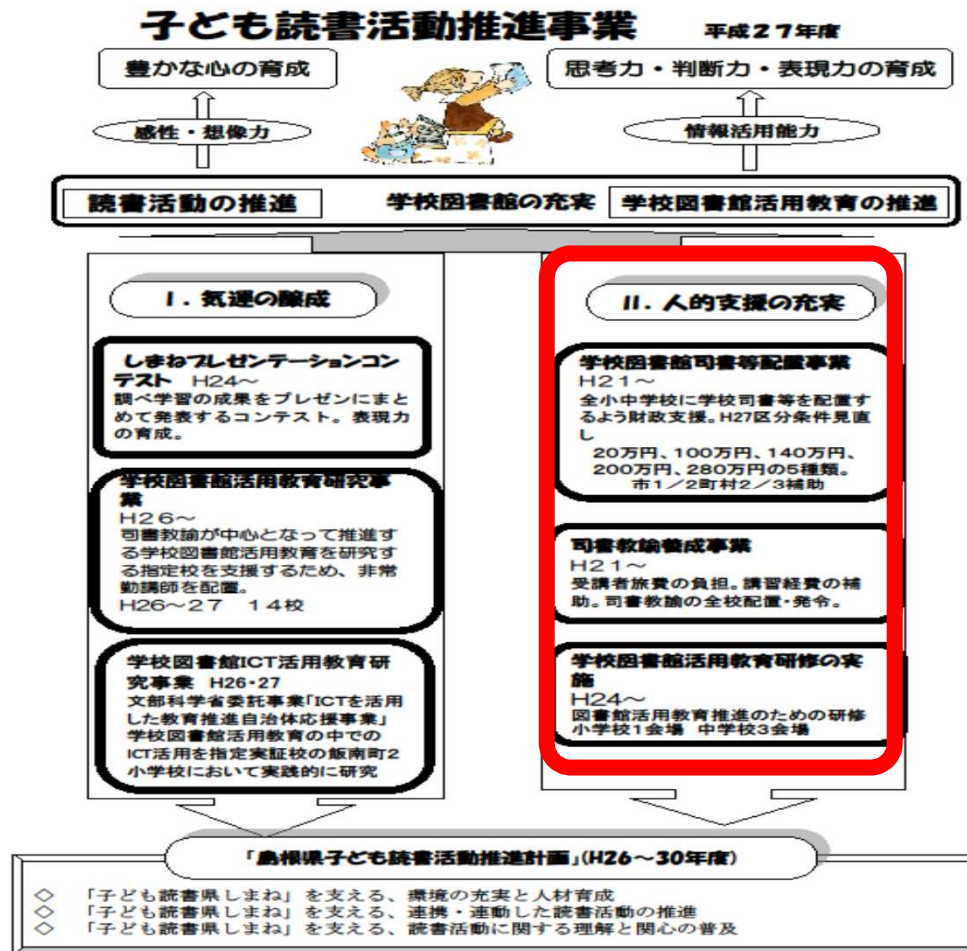
### 第2期：学びを支え、心をはぐくむ しまねの学校図書館

1. 学校図書館を活用した授業を実施し、  
各教科等の目標を実現する授業を目指す。
2. 1を通して課題を解決するための学び方やもの  
の考え方（情報活用スキル）を身につけさせる。

### 第1期：人のいる図書館

平成25年度県内すべての公立学校で学校司書等の配置が実現

# 第2期子ども読書活動推進事業(H26～H30)



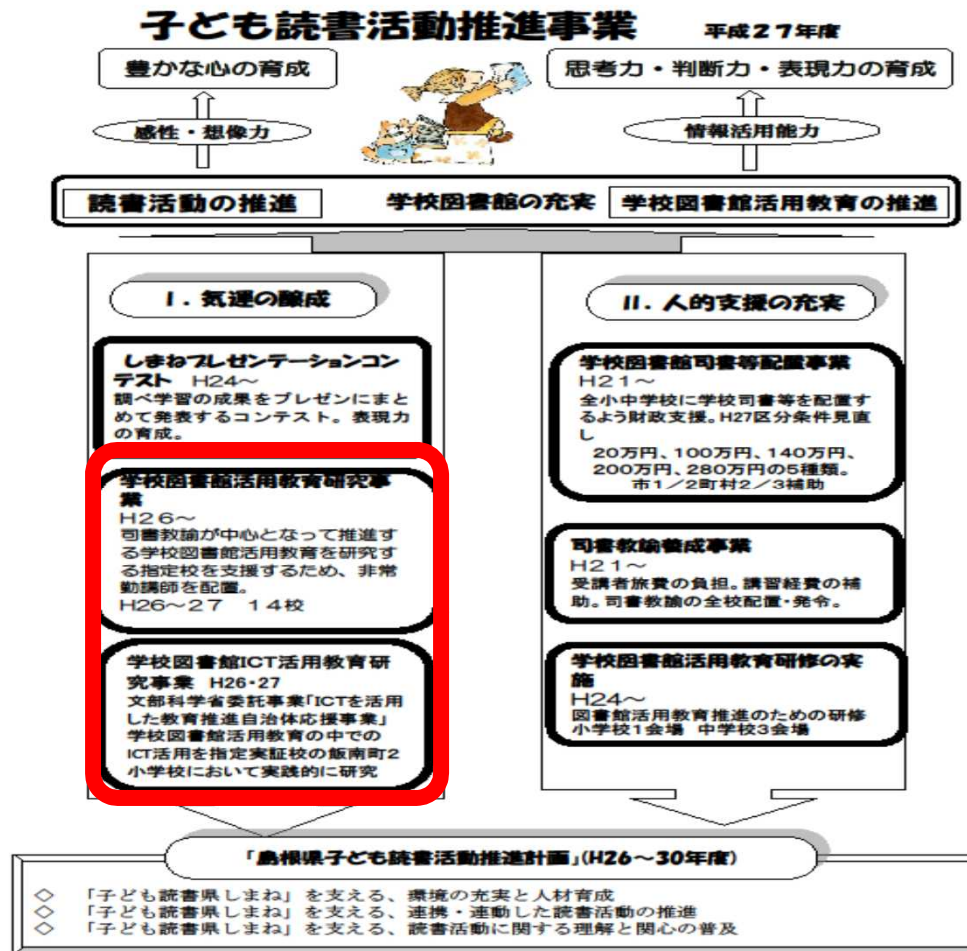


# 第1期子ども読書活動推進事業(H26~H30)

「人のいる図書館」の実現 H27年度現在は

区分	1日時間	週日数	年週数	
学校図書館 支援員	1時間	5日	35週	1 — 3
学校司書 A I	5時間	5日	35週	
学校司書 A II	6時間	5日	35週	
学校司書C	7.75時間	5日	52週	2 — 3

# 第2期子ども読書活動推進事業(H26~H30)



# 第2期子ども読書活動推進事業（H26～H30）

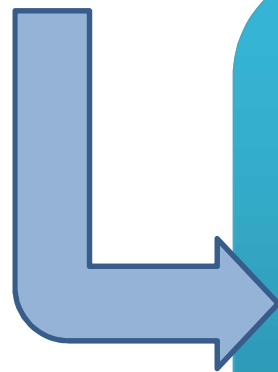
## 課題設定

学校図書館活用教育研究  
事業 H26～

司書教諭が中心となって推進する学校  
図書館活用教育を研究する指定校を  
支援するため、非常勤講師を配置。  
H26～27 14校

## 学校図書館を 活用する調べ学習

図書資料等  
必要な情報



取り出し

要約の仕方



分析・整理

付せんや  
情報カード



まとめ

新聞資料  
レポートの  
書き方



発表

プレゼン  
の仕方

〔コース名〕

ICT活用実践コース

# 学校図書館ICT活用教育推進事業

【実施自治体：島根県教育委員会】

## 実践テーマ

「⑨その他 学校図書館活用教育におけるICT活用」

学校図書館における図書資料とICT機器等の相乗効果的活用と主体的・協働的な調べ学習等の活性化

## 対象学年

- ・小学校第4学年
- ・小学校第5学年
- ・小学校第6学年

## 対象教科領域

- ・国語科（1年次）  
2年次に教科等を拡大する予定

## 指定実証校

- ・飯南町立来島小学校（児童数64名）
- ・飯南町立赤来小学校（児童数66名）

## 事業実施概要

・本県は、すべての公立学校に学校司書等を配置し、司書教諭の発令率を高めながら学校図書館活用教育の推進を図っている。県の教育振興基本計画である第2期「しまね教育ビジョン21」では、学校図書館を活用した調べ学習とICT機器を活用した授業による情報活用能力の育成を示している。

・学校図書館活用教育で展開される課題の設定→情報の収集→整理・分析→まとめ・発表という一連の学習を展開する際に、図書資料はもとよりICTも有効に活用しながら、児童が課題解決型学習に取り組むとともに、「学び方を学ぶ」学習に取り組むことを目指す。

・具体的には、学校図書館ICT活用教育研究推進委員会を設置し、学識経験者を中心に研究の方向性を定め研究協力校に実践してもらい、その成果について検証をするとともに、モデルカリキュラムの作成を図る。

## （事業実施体制図）

- (1) 県教育委員会
  - ① 学校図書館ICT活用教育研究推進委員会の開催・運営
  - ② 指導主事の派遣  
研究校に県の指導主事を派遣することにより研究を支援する
  - ③ 研究の普及  
研究校が作成した指導計画や学習指導案等を取りまとめて公表し、図書館活用教育の普及を図る。
- (2) 当該教育委員会  
研究校に対して本事業の効果的な実施に必要な指導・助言を行うとともに、研究校が行う公開授業について他の学校に周知を図るとともに、研究の内容等について広報・普及に努める。

## カリキュラムの活用計画

○【1年次】図書資料やICT機器を活用しながら課題解決学習)を当該学年で実施するとともに、年間カリキュラムの中での効果的な展開について研究し、年間指導計画や「情報活用の体系表」等の形にまとめる。

○【2年次】1年目の成果である年間カリキュラムで位置付けた効果的な展開について検証し、教科等の単元の中で展開する図書資料やICT機器を活用した課題解決学習について研究し、学習指導案等の形にまとめる。

## 本テーマにおける取組のポイント

### 「学校図書館を活用した調べ学習等におけるICTの活用」モデルカリキュラムの作成

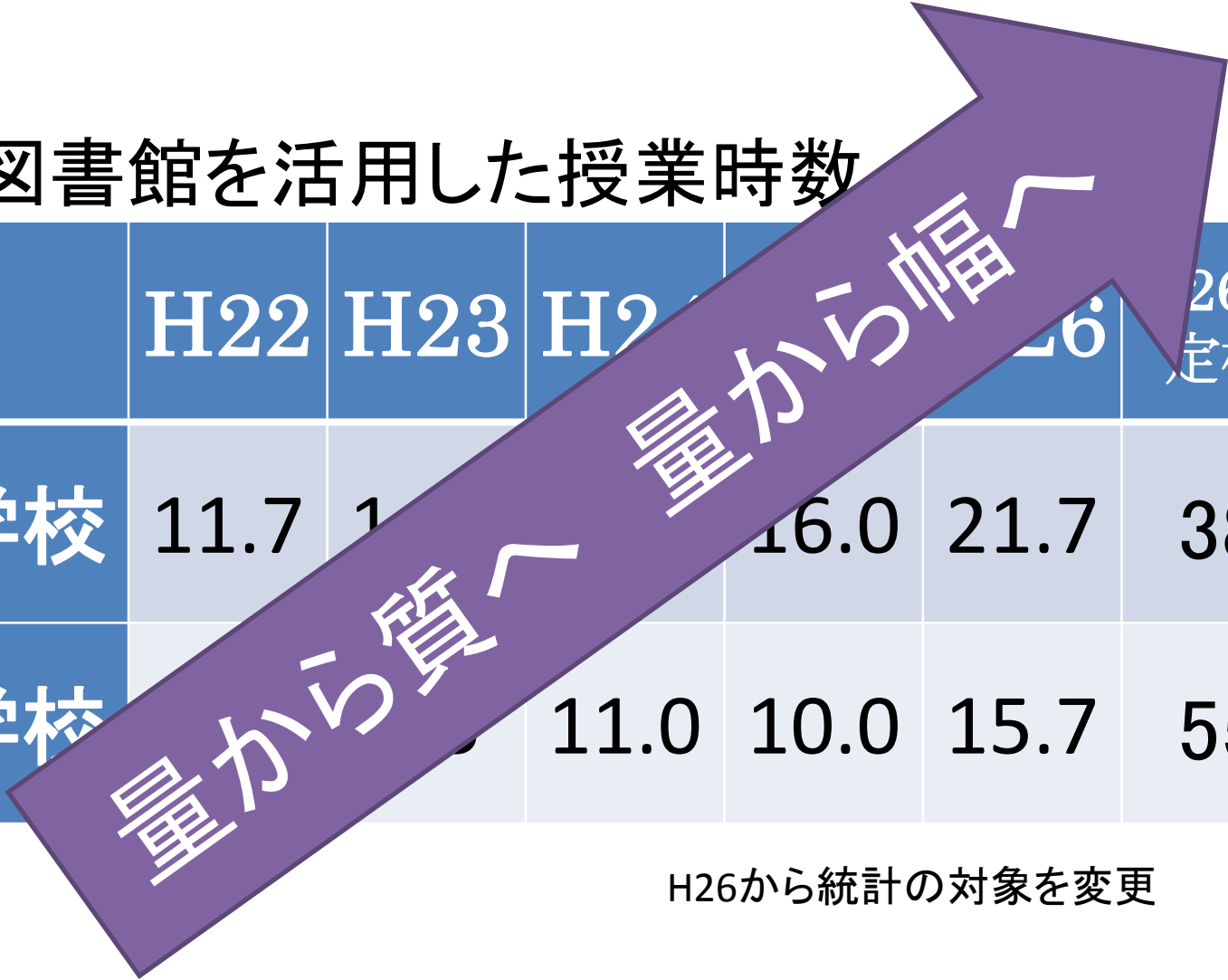
○情報を活用する能力を育成するにあたって、図書資料等とICT機器との相乗効果的な活用を研究する。

○学校図書館とICT等を活用することで、調べ学習等のプロセスにおける主体的・協働的な学習モデルについて研究する。

# 第2期子ども読書活動推進事業（H26～H30）

## 学校図書館を活用した授業時数

	H22	H23	H24	H25	H26	H26指 定校
小学校	11.7	11.7	16.0	16.0	21.7	38
中学校	11.0	11.0	10.0	10.0	15.7	55



H26から統計の対象を変更



子ども読書県しまね